

# 移住・定住を積極的に支援します!

## 移住・定住拡大プラン2019

令和元年度当初予算の中から特色のある事業を紹介する連載企画「令和元年度予算 重要施策の推進!」。今月は、「移住・定住の推進」「市民の健康増進」「中心市街地の活性化」について特集します。

◎問い合わせ 秘書広報課 ☎23-3174

市では、移住・定住を促す施策と雇用・就職を支援する施策を、学生や社会人といったライフステージごとに展開。高校生の地元就職を促す定住促進と、市外の大学生や社会人の、本市に就職を促す移住・U・Iターンを支援しています。



### ライフステージに応じた支援策 都域で働き、生きる

#### 積極的に

#### キャリア教育を推進

平成30年の都城職業安定所管内の高校生地元就職率は約46%<sup>※</sup>となっていて、進学や就職などで都城を離れる若者が多いのが実情です。しかし、本市は、製造品出荷額で県内1位であるとともに、将来性のある多くの企業が立地しています。市では、このような企業の魅力を、若者たちに知ってもらうことで、地元就職を促す取り組みを進めています。

#### 小中産学官連携!

#### キャリア教育推進事業

予算額 ゼロ円

市内企業などから「ゲストティーチャー」を募り、小・中学校の要請を受け、将来の都城を担う子どもたちに、自社の誇る技術などの素晴らしいさを直接語り掛けます。小・中学生の頃から「都城で働く」ことを意識してもらい、将来的な地元定着を促します。



#### インタビュー

#### 地元企業を知るきっかけづくり

みそやしょうゆ、液体調味料を製造しています。企業巡見を通して高校生が仕事に興味を持ち、都城で働くきっかけになればうれしいです。就職先を考える上で迷うこともあると思いますが、都城には魅力あふれる企業がたくさんあることを知ってほしいですね。



ヤマエ食品工業(株)  
江夏 啓人さん

#### 高大企業巡見推進事業

予算額 316万円

高校生やその保護者、そして高校の教職員などを対象に、貸切バスなどを利用して地元企業を巡り見学します。実際に市内の企業を直接見て、その魅力を知ること、地元での就職を促します。

## 移住者を呼び込み 「都城」を活性化

本市へ移住を希望する皆さんに、仕事や住居、子育て環境などに関する相談や情報提供を行っています。市民の皆さんも移住を検討している人に情報を広めてください。移住についての相談は、総合政策課(☎23-7161)で受け付けています。このほか、就労体験や転職などの支援にも積極的に取り組んでいます。

### 大社移住・定住

インターンシップ等推進事業  
予算額 323万円

市内企業でのインターンシップや説明会に参加する、市外の大学生などの旅費や宿泊費の一部を助成します。また、県外の大学訪問や学内セミナーなどの開催を通して、地元企業の魅力を積極的に発信するとともに、大学とのネットワーク強化にも取り組めます。

### 大社移住・定住インターンシップ等 加速化事業

予算額 239万円

大学生などの市内企業への就職やインターンシップ参加を促すため、市オリジナルのスマートフォンアプリ

リで、採用情報などを提供します。また、都市部で少人数制の就職座談会を開催。市内企業への就職を考えるきっかけをつくります。

### 大社移住・U・Jターン就職座談会

予算額 1,309万円

移住者を積極的に採用したい地元企業との連携を強化。「雇用の場と生活環境」をセットにしてPRする「移住・U・Jターン就職座談会」を都市部で開催することで、官民一体となって都城に移住する人呼び込みます。

### 社転職応援補助金

予算額 1,150万円

市内の企業への転職をきっかけに、本市に転入する移住者の新生活を支援。引っ越し費用や家賃の一部を助成することで、「都城で働きたい」と考える移住希望者を呼び込みます。

①引っ越し費用 上限40万円  
②家賃1年分 上限60万円  
※①②の合計が1世帯当たり最大100万円(補助率2分の1)

### 全移住・定住推進事業

予算額 477万円

本市への移住・定住を促進するため、積極的な情報発信を行うとともに、移住・定住支援策を実施します。



## インタビュー



市の助成制度で、  
移住が実現  
しました！

農業生産法人  
(有)新福青果(梅北町)  
栗原 貴史さん

全国有数の農業生産地「都城市」で、先進的な農業経営を実践している新福青果で働きたいと思い、Uターンしました。その際、宿泊費やレンタカー利用料助成など、さまざまな市の転職支援があり、経済的に助けられました。

移住前に住んでいた東京での窮屈な生活に比べると、都城での暮らしは快適で、趣味の読書や楽器の演奏などの時間も増えました。重要な仕事も任せられ、今は勉強の毎日ですが、これから、農業を通して都城を盛り上げていきたいです。

- 移住相談会への参加と情報発信
- 移住専用ホームページの活用
- お試し滞在(宿泊費・レンタカー利用料助成)で移住・定住を体験
- 空き家リフォーム等補助金 など

### 地採用力UP実務セミナー・中小企業等若手社員合同研修会

予算額 121万円

地元企業の採用担当者を対象に、採用力UP実務セミナーを開催。採用担当者のスキルアップとノウハウの習得を支援します。また、企業の枠を超えた若手社員の合同研修会も開催し、気軽に悩みを相談し合える「社外同期」を作り、支え合うことで、短期間での離職の防止に取り組めます。

## 7月にスタートする新事業

### 社移住支援給付金

予算額 2,040万円

移住・定住の促進と地域における人材不足の解消を図るため、国・県と連携して、「移住支援給付金・ひなた暮らし実現応援事業費給付金」を本市へ移住した人に支給します。市では、移住者を呼び込むためのさまざまな取り組みを、強力に進めています。

### 支給額

- ① 2人以上世帯 100万円
- ② 単身世帯 60万円



# 市民の皆さんの健康増進を徹底的に応援します!



## 健康寿命を延ばして、 元気に「歳」を重ねる

### 日ごろの健康づくり と定期的な健診が鍵

いつまでも健康で若々しく過ごすためには、日ごろの体力づくりに加え、健康診査を受けるなどして自分の体への関心を高めておくことが大切です。

#### 「こけなからだづくり講座」

予算額 774万円

市では、全ての人が年齢を重ねても元気に過ごせるよう、住民主体の介護予防事業「こけなからだづくり講座」の普及に取り組んでいます。

この講座では、自治公民館など身近な場所で、高齢者の身体機能や生活習慣の改善を図るとともに、通所型サービス

に代わる地域の集いの場や、生きがいと役割を持てる居場所づくりにもつなげています。



#### 「取り組みの視点」

- 住民が主体となり、自治公民館などで週1回以上の体操を行います
- 平成31年1月末時点で、230カ所で開催。今年度末に250カ所での開催を目指します
- 理学療法士や歯科衛生士などの専門職派遣に加え、地区ごとの交流会を実施します

#### 糖尿病重症化予防事業

予算額 288万円

本市は、特定健診受診者のうち、糖尿病の疑いがある人の割合が14.8%で、県内9市でワースト1位です。このため、かかりつけ医と連携し、糖尿病重症化予防の取り組みを強化。人工透析が必要となる末期腎不全などの合併症を予防します。

#### 「取り組みの視点」

- 糖尿病未治療・治療中断者への医療機関受診を奨励します
  - かかりつけ医と連携した保健指導を実施します
  - 尿中微量アルブミン検査費用を助成します
- ※この検査は、糖尿病性腎症を早期に発見するもので、初期の段階で発見される腎障害は、治療により完治することが知られています

### トピック

#### 「健康な心と生活のシンポジウム」を9月に開催します!

「人生100歳時代」といわれる今日。今回、「生きることを楽しむには」をテーマに、シンポジウムを開催します。健康で



心豊かに過ごすためのヒントが見つけられる、全ての世代の皆さんの心に響く企画です。

- 日時 9月14日(土) 13:00～16:30
- 場所 総合文化ホール
- 内容 小橋暢之さん(田舎暮らしアドバイザー)による基調講演「60歳からの10万時間を楽しく生きる」、パネルディスカッション、映画「人生フルーツ」の上映
- その他 要申し込み

申問 福祉課 ☎23-2980

# まちなかににぎわいを! 中心市街地の活性化



## 人々が集い、思い思いにときを過ごす まちなかににぎわい創出

### ハードとソフトの両面で まちなかを活性化

まちなかの活性化に向けた「三本の矢」ともいえる3つの事業「中心市街地再生プラン事業」「中心市街地中核施設整備支援事業」「まちなかに活性化プラン事業」を中心に、さまざまなハード整備事業とソフト事業を実施。Mallmall周辺に魅力的な店舗や事業所の集積を図ることで、にぎわい創出と商店街組織などの活性化を実現します。

**中心市街地再生プラン事業**  
予算額 1億3、808万円

平成29年度から今年度までの3カ年計画で、さまざまな事業を集中展開。中心市街地に4つのエリア(中核施設、最重要、重点、検討)を設定し、各エリアの実情に応じた支援を行います。

また、リノベーションまちづくり事業費補助金や空店舗等解体補助金など、民間事業者のニーズに即した支援を展開します。



### インタビュー



「まちなかで」  
の出店を後押し  
してもらいました!

ヘア ネイル キーツ  
Hair&Nail Kiitos  
(上町)  
日巻 仁志さん

市から空き店舗改装費などの支援を受け、「妻が生まれ育った都城のまちなかで、自分の美容室を開きたい」という夢を実現し、出店を果たしました。

当初は、資金計画など不安もありましたが、支援のおかげで安心して出店することができました。

Mallmallに集まる人々が、回遊したくなるような魅力ある店舗がまちなかに増えていくことで「にぎわい」が生まれ、より多くの人々が集う魅力あふれるまちなかになってほしいですね。

**まちなか活性化プラン事業**  
予算額 6、570万円

平成29年度から今年度までの3カ年計画で、まちなかの景観や雰囲気を変える「商店街イルミネーション事業」や「商店街景観形成事業」を実施。このほか、「みやこんじょ子ども商店街事業」や「まちなか人材育成支援事業」など、まちなかで積極的に活動する市民団体などを支援する取り組みを実施します。

また、にぎわい創出の中心施設「まちなか広場」を活用し、新しいイベントを開催する市民団体などを支援することで、まちなかに一層のにぎわいを生み出します。

**公民連携のリノベーションまちづくり事業(地方創生推進交付金事業)**  
予算額 1、779万円

空き店舗の再生と活用を基本とした「リノベーションまちづくり」の取り組みをより一層進めるため、中心市街地活性化タウンマネージャーを継続配置。「中心市街地再生プラン事業」を活用する不動産の所有者や出店希望者などからの相談窓口を、タウンマネージャーに一本化する。ことで、効率的に事業展開を支援しながら、遊休不動産の解消と空き店舗への出店を促進します。